



スケジュール

- 7:10 JR 神戸駅東側高架下・7:20 JR 尼崎駅南側にそれぞれ集合，出発
- 10:00 敦賀「あいあいプラザ」到着，講演「福井原発と福井民医連の運動について」（仮）
- 11:45 昼食
- 12:30 原子力発電所見学へ出発（2班に分乗）
- 13:00 敦賀原発 PR 館，水晶浜*，美浜原発 PR センター，MC スクエア**など見学
- 15:30 見学終了，帰路へ
- 16:40 小浜でお土産・お買い物タイム
- 19:00 神戸着予定，19:30 尼崎着予定

費用 無料です。（お土産などは自己負担です）

申込締切 2011年10月28日（金）まで，定員になり次第締め切ります。

***水晶浜** 敦賀半島に数ある海水浴場の中で最も人気のある砂浜の一つ。遠浅で透明度が高く，遠くからはエメラルドグリーンに見える。一方で美浜原発のすぐそばで，忌野清志郎の反原発ソング「サマータイム・ブルース」のモデル…と言われている。

****MC スクエア** 「もんじゅコミュニケーション」スクエアと，質量とエネルギーの等価性を示す有名な関係式 $E=mc^2$ とをかけて命名された，高速増殖原型炉「もんじゅ」の紹介施設。ちなみに原型炉とは，実験炉→原型炉→実証炉→実用炉と進む研究段階の2段階目。詳しくは「ツアー」でどうぞ。

お申し込み・お問い合わせは igakusei@hyogo-min.com まで

メールの件名に「原発見学ツアー問合せ」と書き，本文中にはお名前と学校名・学年，電話番号とメールアドレス・住所，神戸駅か尼崎駅かどちらに集合するかを書いてください。

原発銀座・若狭湾

福井県敦賀市から高浜町にかけての若狭湾
一帯には、日本で稼働中の原子力発電炉 54
基のうち26%の14基が集中する「原発銀座」。
20~30km で近畿の水瓶・琵琶湖に到達し、
100km 圏内で福井・滋賀・京都の大部分が
含まれます。西端の高浜原発から100kmで
大阪市に到達します。青い円は各原発を中心
とした100kmの円です。

福井民医連と原子力発電

「敦賀は原発に完全に依存している市です。
家族や親戚、隣近所の誰かは原発に関連する

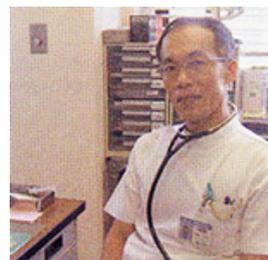
仕事に就いているので、地域の人にとっては生活のためにも切り離せないものになっています」と平野医師。先日、診療所*に原発で下請け作業をする労働者が健診に来たときに「160/100の血圧では仕事をさせてもらえないので、診断書には血圧は正常値を書いてください」とお願いされたとのこと
です。30分寝かせて安静を保ったら正常値になったので、なんとか希望通り書けたそうです。

「今年（2004年）8月に起こった美浜原発の事故**は、原発史上最大の死傷者を出す深刻な大事故
でした。これまでも1999年茨城県東海村 JCO の臨界事故など各地の原発で事故が起こると、福井
民医連に加盟するあわの薬局にヨウ素剤の問い合わせが殺到していました。このように原発事故放射
能対策としてあわの薬局がヨウ素剤の普及・販売をしていることが以前にも新聞で報道されており、
私たちの医療活動が注目されてきました。

つるが診療所は原発反対を掲げてきたわけではありません。しかし今回の事故後全国の原発で同じ
ミスが次々と発覚したこともわかるように、安全管理がずさんな原発推進行
政では地域の人々の健康は守れません。地域の人々のいのちと健康を守る医療
者の立場としても看過できない事故と判断し、私たちは老朽化した原発の運転
停止と総点検、危険なプルサーマル計画中止の要請を県庁に出向いておこない
ました」（全日本民医連医学生向け冊子『Medi-Wing』30号での平野治和医
師・福井民医連会長へのインタビュー記事より）

*つるが診療所 嶺南（福井県の南半分）に位置する敦賀市から京都丹後半島に至る若狭湾一帯は、「原発銀座」と
呼ばれる世界有数の原発（原子力発電所）集中地帯。1981年の敦賀原発第1号炉の放射能漏れ事故以来、住民や
原発下請け労働者を中心に大きな健康不安が広がり、「信頼でき安心してかかれる医療機関の設立を」との地域の
期待に応えて1995年、つるが診療所が開所した。

** 2004年8月の美浜原発事故 2004年8月9日、敦賀市の美浜原発3号機二次冷却系の復水配管から蒸気漏れ
が起き、5人が死亡・6人が重軽傷を負った。美浜原発は加圧水型原子炉で放射性物質は一次冷却系にとどめる構
造になっているため、放射線に被曝したり放射能漏れが起きた事故ではないが、運転中の原発での死亡事故とし
ては日本初。原因は配管の磨耗と見られている。配管は稼働以来一度も点検されていなかった。



お申し込み・お問い合わせは igakusei@hyogo-min.com まで

メールの件名に「原発見学ツアー問合せ」と書き、本文中にはお名前と学校名・学年、電
話番号とメールアドレス・住所、神戸駅か尼崎駅かどちらに集合するかを書いてください。